

ロシア地域研究入門：方法の問題

UENO Toshihiko, Professor of Russian Politics, Department of Russian Studies

e-mail: uenot@mc.newweb.ne.jp; URL: <http://www.geocities.jp/collegelife9354/index.html>

1. 地域研究とは

(1) 地域研究 Area Studies

地域研究とは、ある国家（あるいは地域）の言語、文化、歴史に対する深い理解を基礎にして、その国家（あるいは地域）とそこにすむ人々の社会（生活、政治、経済）について主として社会科学的に研究することを言う。

(2) 地域研究のディシプリン discipline とアプローチ approach

discipline: 政治学、法学、経済学、社会学、歴史学など、ある特定の学問分野をさす。

approach: 研究を行う場合の方法（手法）をさす。

本格的に地域研究を行おうとする場合、手段（ツール）としての言語のほか、ある discipline の知識を基礎に研究を行うのが一般的である。政治学を基礎とすればロシア政治研究、法学を基礎とすればロシア法研究、経済学を基礎とすればロシア経済研究、歴史学を基礎とすればロシア史研究ということになる。

ある discipline の知識を基礎に地域研究を行う場合、さらにどのような方法（手法）を用いているかということに着目した場合、アプローチが問題になっているといえることができる。アプローチには、たとえば、統計的アプローチ、社会的アプローチ（社会調査・世論調査・実地調査）、歴史的アプローチなどがある。discipline が政治学であっても統計を用いれば、統計的アプローチ（選挙研究など）、世論調査を用いれば社会的アプローチ（世論研究）、歴史に着目すれば歴史的アプローチ（政治史研究）ということになる。

(3) 手段（ツール）としての外国語、対象としての外国語

ロシア語を学ぶ目的は何か？

ロシア語を読んだり、聞いたりして、相手の意見や考えを理解する

ロシア語を話して、意見や考えを伝える

いずれの場合も、ロシア語は手段（ツール）に過ぎない。したがって、通訳や自動翻訳機械があれば、ロシア語は不要になるか？ しかし、言語はそれが使用されている地域の文化や歴史に影響を受けており、それゆえ言語それ自体を学ぶことで、その地域の文化や歴史についての理解がより深まるので、通訳や自動翻訳機械があったとしても、地域研究に言語の学習は不可欠

ロシア語自体の言語としての特徴を研究する

ロシア語を学ぶ（研究する）こと自体が目的となる

(4) 研究の方法

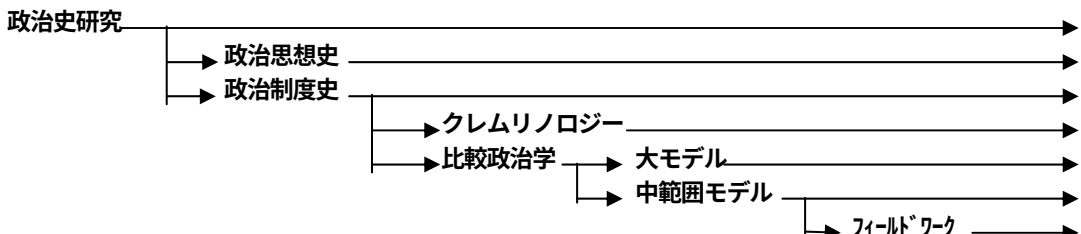
先行研究の読破

インターネット・新聞・雑誌などの活用

<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/link/index.html>

史料・資料の利用

(5) ロシア・ソ連政治研究の発展



2. 国際人と「島国根性」

(1) 「日本人」の概念

「日本人」と「非日本人」(福岡安則『在日韓国・朝鮮人』中公新書、1993 年)

① 「日本人」に関する法的概念はない。

「日本国民」=「日本の国籍」を有する人(国籍法)

「外国人」=「日本国民」でない人

② 「日本の国籍」の取得

ア) 「日本国民」の親からの「出生」

「出生のときに父または母が日本国民であるとき」その子は「日本国民」

1984 年改正国籍法=父母両系血統主義(改正前は父系のみ)

出生地主義の原理を採用する国もある

イ) 「帰化」

「日本国民」が法律によって規定されているということは、「日本国民」の概念が固定的なものではないということの意味する。

(2) 「日本人」から「非日本人」までの 8 類型

類型	血統	文化	国籍
I 「純粋な日本人」	+	+	+
II 「日系一世」	+	+	-
III 「海外成長日本人」	+	-	+
IV 「帰化者」	-	+	+
V 「日系三世」／「中国残留孤児」	+	-	-
VI 民族教育を受けていない「在日韓国・朝鮮人」	-	+	-
VII 「アイヌ民族」	-	-	+
VIII 「外国人」	-	-	-

(3) 神話としての「単一民族社会」

① 「日本人」と「非日本人」という概念は明確に区分できる概念ではなく、類型 II から類型 VII までの中間的で、あいまいな部分が存在する。

「琉球人」の位置付け

② 「血統」、「文化」、「国籍」のうち、一般には、「血統」という、もっともあいまいな要素が一番重視されている。

③ 日本社会は、「単一民族社会」でも、「単一文化社会」でもない。

3. 「国際」、「国民」、「民族」、「人種」という言葉

international / международный / интернациональный

inter / между = あいだ

nation = 国民(文脈によっては民族、国家と訳す場合もある)

単一の領土に定住し、共通の歴史的・文化的伝統を持っていると信じている人の集まり(『現代政治分析辞典』早稲田大学出版部、1976)

cf. ethnic group, racial group, race, folk, people, / country, state, government

英語とロシア語とのねじれ、日本語への翻訳のときの問題

нация = 民族

международный ではなく интернациональныйこそ問題